亀山東小だより

平成３１年２月８日（金）
亀山市立亀山東小学校
亀山市本町一丁目９番９号
TEL：82-0011　　No. １５

「学校評価アンケート」にご協力いただき，ありがとうございました！

学校評価アンケートへのご協力，ありがとうございました。アンケート結果の集約をご報告させていただきます。皆様から頂いたご意見を真摯に受け止めるとともに，今後の教育活動に活かしていきたいと考えております。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

Ⅰ．学校評価アンケート（児童）の結果　【平成30年 12月 実施】」

		H30 全校回答結果（%）（回答総数 430人）						前年度値（H29）	
No.	アンケート項目	1 とてもそう思う	2 まあそう思う	3 あまりそう思わない	4 そう思わない	肯定的回答割合	傾斜配分評価点	肯定的回答割合	傾斜配分評価点
1	わたしは　がっこうが　たのしい。	60.7	31.9	4.7	2.8	92.6	3.51　0.1	87.8	3.41
2	わたしは　じゅぎょうが　よく　わかる。	36.7	44	15.1	4.2	80.7	3.13　0.0	81.5	3.12
3	わたしは　じぶんで　かんがえたり　じぶんから　はっぴょうを　している。	27.4	35.1	27	10.5	62.5	2.79　-0.1	65.1	2.86
4	せんせいは　いろいろな　くふうをして　おしえて　くれる。	68.6	24.7	4.4	2.1	93.3	3.59　0.1	91.2	3.53
5	わたしは　いえで　しゅくだいやべんきょうを　しっかりしている。	53.7	31.6	11.4	3	85.3	3.35　0.0	82.0	3.34
6	わたしは　なかのよい　ともだちが　いる。	81.2	13.7	2.8	2.1	94.9	3.74　0.0	91.9	3.72
7	わたしは　がっきゅうで　じぶんの　かんがえやいけんを　いうことができる。	26	31.4	28.6	14	57.4	2.69　-0.1	63.4	2.81
8	わたしは　あいさつが　しっかりと　できている。	48.8	38.8	7.9	4.2	87.6	3.32　0.1	85.2	3.26
9	わたしは　そうじを　いっしょうけんめいに　がんばっている。	54.7	34.9	7.4	2.3	89.6	3.41　0.0	88.8	3.36
10	わたしは　がっこうのきまりや　こうつうるーるを　まもっている。	59.5	34.7	4	1.6	94.2	3.52　0.0	91.7	3.53
11	わたしは　あさごはんを　まいにちきちんと　たべている。	81.4	11.4	4.2	2.8	92.8	3.71　0.0	92.7	3.71
12	わたしは　いえでおてつだいをしている。（きまったやくわりがある）	40	33.5	17.7	7.7	73.5	3.04　0.0	74.1	3.03
13	わたしはてれびをみたりげーむをしたりするじかんをまもっている。（やりすぎないようにしている）	38.4	31.2	16.3	14	69.6	2.94　-0.1	70.0	3.00
14	わたしは　むだづかいをしないようにきをつけている。	68.4	22.6	4.7	4	91.0	3.55　0.1	86.8	3.48
15	せんせいは　どりょくしたことや　がんばったことを　みとめてくれる。	58.8	31.4	7	2.6	90.2	3.46　0.0	89.1	3.46
16	せんせいは　いじめやけんかで　こまっているときにたすけてくれる。	60	27	8.4	4	87.0	3.42　0.0	88.7	3.46
17	わたしは　がっこうであったことを　かぞくに　よくはなしている。	56.7	24	11.9	7.4	80.7	3.30　0.1	78.3	3.20
18	かぞくは　わたしのはなしを　よく　きいてくれる。	65.6	23.5	6	4.9	89.1	3.50　0.1	87.3	3.44

※傾斜配分評価点・・・その値の重みを加えて平均すること。各設問の回答の平均が１から４までの数値で表されます。

2. 学校評価アンケート（保護者）の結果　【平成 29年 12月実施】

No.	評価項目	保護者 H30. 12月（今回 回収率 89.7%） 1 そう思う	2 まあそう思う	3 あまり思わない	4 そう思わない	肯定的回答割合	傾斜配分評価点	H29. 12月（前回） 肯定的回答割合	傾斜配分評価点
1	学校は、学校の教育方針や願いを保護者に伝えようと努力している。	28%	54%	15%	2%	82.5%	3.08	79.8%	2.99
2	学校は、心のふれ合いや人と人とのつながりを大切にした学年・学級づくりに励んでいる。	29%	53%	14%	2%	81.8%	3.05	78.7%	2.91
3	学校は、子ども一人ひとりの個性を大切にしながら、よい行動はほめ、よくない行動に対しては適切な指導をおこなっている。	24%	54%	15%	3%	78.5%	2.93	71.6%	2.78
4	学校は、あいさつや返事、聞く・話す、整理整頓、清掃活動などを通じて、マナーを身につける指導に努めている。	29%	57%	10%	2%	85.5%	3.08	80.9%	2.99
5	学校は、行事や授業、集会、委員会など様々な活動を通して、基本的なルールを身に付けさせようと取り組んでいる。	34%	55%	7%	2%	89.2%	3.19	86.5%	3.06
6	学校は、指導方法や教材を工夫して、わかる授業づくりに努め、基礎学力を身につけさせようと努めている。	26%	59%	11%	2%	84.8%	3.03	76.6%	2.91
7	学校は、楽しくわかりやすい授業づくりに努め、子どもの学習意欲を高めようとしている。	25%	58%	13%	2%	82.2%	2.99	67.4%	2.72
8	学校は、定められた宿題を出し、適正に評価している。	24%	55%	18%	1%	78.5%	2.96	76.6%	2.94
9	家庭でお子様は、家庭で宿題をしたり、計画的に勉強したりしている。	26%	46%	21%	6%	72.7%	2.92	69.1%	2.83
10	学校は、少人数授業（２学級を３つに分けておこなう授業）やＴ．Ｔ（１学級を複数の教師が指導にあたる授業）を実施し、子どもの学力向上に努力している。	25%	45%	21%	4%	69.7%	2.80	65.6%	2.65
11	学校は、生活科や総合的な学習の時間（わくわく）などでの体験学習を大切にし、幅広い視野を持ってたくましく生きる子を育てている。	38%	47%	12%	2%	84.5%	3.18	84.4%	3.10
12	学校は、英語に慣れ親しみ、子どもが楽しく活動できるように工夫している。	24%	52%	19%	2%	75.1%	2.90	69.5%	2.72
13	学校は、図書館まつりをおこなったり、教師や図書館協力員などによる読み聞かせをおこなったりして、子どもが読書に親しむ機会を増やそうとしている。	46%	45%	7%	1%	90.9%	3.33	91.1%	3.32
14	学校は、子どもたちの命を守るため、登校指導や集団下校をおこなったり、避難訓練や防犯教室などを実施したりして、災害発生や緊急時に備えている。	35%	50%	11%	3%	84.8%	3.15	82.3%	3.12
15	学校は、子ども達の病気やけがを防ぐため、保健指導や安全指導に努めている。	34%	51%	11%	2%	85.2%	3.13	82.6%	2.99
16	学校は、子ども達に健全な食習慣を身につけるような給食指導に努めている。	37%	51%	9%	1%	87.9%	3.21	86.5%	3.13
17	学校は、校舎の施設の整備に努め、安全で整った環境づくりに努めている。	17%	55%	22%	3%	72.4%	2.80	75.2%	2.83
18	学校は、家庭や地域の方々との連携を図りながら教育を進めている。	21%	57%	16%	1%	78.1%	2.89	72.7%	2.80
19	学校は、運動会やフリー参観、懇談会などの行事に、保護者が参加しやすいように配慮している。	38%	48%	11%	2%	86.2%	3.21	83.7%	3.08
20	学校は、保護者の問い合わせや訪問に対して、ていねいに対応している。	41%	45%	9%	2%	86.2%	3.20	80.5%	3.00
21	学校は、行事や教育活動での子ども達の様子を伝えようと努力している。	43%	45%	8%	2%	88.6%	3.28	84.0%	3.07

1. 全体的な傾向について

大変お忙しい中でのアンケートへの回答のお願いとなりましたが，9割弱の方からのご回答を得ることができました。また，各設問において無回答がほとんどなく，ご家庭で十分にお考えいただいた様子がうかがえました。大変ありがとうございました。

保護者アンケートにおきましては，肯定的評価（そう思う・まあそう思う）が90%を超えた設問は，1項目（昨年度も1項目）にとどまりましたが，昨年度値を上回っていた設問が21項目中18項目ありました。また，傾斜配分評価においても，すべての項目で，昨年度値を上回るあるいは同等の評価をいただきました。

一方，児童アンケートにおきましては，肯定的評価が90%を超えた設問は7項目（昨年度4項目）で，2項目を除いては，昨年度値と同等かやや上回る傾向がみられました。

学校として，これらの結果をもとにして，今後さらに児童一人ひとりの思いを大切にするとともに，保護者の皆様の声に耳を傾けながら，本校の**目指す学校像「今日も楽しく，明日が待ち遠しい学校」**をめざした学校づくりを進めたいと考えています。

2. 項目ごとの分析

（※以下，**保**：保護者アンケート設問番号，**児**：児童アンケート設問番号を表す。）

《学校運営について》

保 1「学校は，学校の教育方針や願いを保護者に伝えようと努力している。」肯定的評価 82.5%

保 19「学校は，運動会やフリー参観，懇談会などの行事に，保護者が参加しやすいように配慮している。」肯定的評価 86.2%

保 20「学校は，保護者の問い合わせや訪問に対して，ていねいに対応している。」肯定的評価 86.2%

保 21「学校は，行事や教育活動での子ども達の様子を伝えようと努力している。」肯定的評価 86.6%

本年度も，学校だよりや学年・学級だより，ホームページ，懇談会等で，学校での主な出来事や学校としての考え方を伝えるよう心がけています。今後も，可能な限り学校での子どもたちの様子がお伝えできるよう，更に努力を重ねて参ります。また，よりたくさんの保護者の皆様が来校していただけるよう，学校だより・通信やHP，配信メール等によるPRを一層充実させるなど，改善に努めて参りたいと思います。電話対応やご来校の際の対応等，職員一同，気持ちのよい対応に心がけて参りますので，お気づきの点などございましたら，ご遠慮なくご意見を下さいますよう，お願いします。

保 17「学校は，校舎の施設の整備に努め，安全で整った環境づくりに努めている。」肯定的評価 72.4%

学校では，施設設備面について，安全で清潔な環境づくりにむけ，定期的に点検や修繕を行うとともに，市への要望も行っています。来年度には，全普通教室と一部の特別教室にエアコン設置が予定される等，要望が実現したものもあります。また，日常の清掃活動の充実や整理整頓の徹底，PTA奉仕活動などを通して，校内環境整備に努めています。今後も，整備のゆきとどいた環境の中で気持ちよく学校生活が送れますよう，努力を続けていきたいと考えています。

保 18「学校は，家庭や地域の方々との連携を図りながら教育を進めている。」 肯定的評価 78.1%

本校では，本年度も大学生や保護者，地域の方に学習支援ボランティアとしてご協力いただいています。また，家庭学習強化週間の継続的な実施，ゲストティーチャーの積極的な招聘，地域の高校生との授業交流など，家庭や地域と連携した様々な取り組みを継続して進めています。さらに，放課後子ども教室「わくわくひがしっこ」や学校図書館ボランティア，FBC花壇や交通安全見守りボランティアなど，たくさんの地域の方々に参画していただいています。

このような様々な方のご協力により，子どもたちは学校教育だけではできない，かけがえのない豊かな体験を得ておりますが，アンケート数値としては，全体の中でやや低い評価となっています。また，ご協力いただく方々のご高齢化による人数の減少も課題となっています。

今後も情報発信の充実をはじめ，子どもたちの今日的な教育ニーズの把握と家庭や地域の教育資源の活用について検討を深め，地域の学校として家庭や地域との相互交流や連携を進めて参ります。

保 14「学校は，子ども達の命を守るため，登校指導や集団下校をおこなったり，避難訓練や防犯教室などを実施したりして，災害発生や緊急時に備えている。」肯定的評価 84.8%

保 15「学校は，子ども達の病気やけがを防ぐため，保健指導や安全指導に努めている。」肯定的評価 85.2%

保 16「学校は，子ども達に健全な食習慣を身につけるような給食指導に努めている。」肯定的評価 87.9%

学校では，毎週火曜日に教職員が各担当地区での登校指導を行うとともに，全校での集団下校を不定期に実施しています。また，全校児童を対象に防災訓練・防犯訓練・保護者引き渡し訓練を実施し，あらゆる機会をとらえて防災教育に取り組みながら子どもたちに「自助・共助・公助」の大切さを指導しています。さらに，不審者情報や災害情報をいち早くすべてのご家庭に提供できるよう，メール配信システムへの加入促進と活用を進めてきました。今後，緊急時へ

の備えをより盤石にしていけるような取り組みを検討していきます。
　また給食指導につきましては，食物アレルギーなど多様なニーズにもお応えできるよう，市教育委員会とも連携し，きめ細かに対応に取り組んでいきたいと考えています。

《学校生活について》

保 2「学校は，心のふれ合いや人とのつながりを大切にした学年・学級づくりに励んでいる。」 肯定的評価 81.8%
児 1「わたしは がっこうが たのしい。」肯定的評価 92.6%
児 6「わたしは なかのよい ともだちが いる。」肯定的評価 94.9%

9割以上の子どもたちが「学校が楽しい」「仲のよい友だちがいる」と回答していますが，1割近くの子どもは否定的な回答をしており，その理由は様々であると考えられます。学校での子どもたちの様子をきめ細かく見たり相談の時間を十分にとったりしながら，一人一人の子どもたちの思いに寄り添えるよう，これからもきめ細かく取り組んでいきたいと思っています。今後も，子どもたちや保護者のみなさんの思いを大切にし，どの子もいきいきと楽しく学んでいけるよう努めて参ります。

保 3「学校は，子ども一人ひとりの個性を大切にしながら，よい行動はほめ，よくない行動に対しては適切な指導をおこなっている。」肯定的評価 78.5%
児 15「せんせいは どりょくしたことや がんばったことを みとめてくれる。」肯定的評価 90.2%

学校では，日頃から子どもたちや保護者の方々との対話を大切にし，子どもたち一人一人のがんばりを積極的に評価し，次への意欲へつなげていけるよう指導・支援に努めています。児童も保護者のみなさんからも，昨年度の数値を上回る肯定的評価をいただきました。しかし，特に保護者の皆さんからの肯定的評価は8割弱と，まだまだ低い状況です。これからも，子どもたちへの指導や支援と，保護者のみなさんへの連絡や相談などを「より迅速に」「より的確に」行っていくことの大切さを改めて感じました。課題意識をもち，改善していけるよう努めて参ります。

保 4「学校は，あいさつや返事，聞く・話す，整理整頓，清掃活動などを通じて，マナーを身につける指導に努めている。」肯定的評価 85.5%
保 5「学校は，行事や授業，集会，委員会など様々な活動を通して，基本的なルールを身に付けさせようと取り組んでいる。」肯定的評価 89.2%
児 8「わたしは あいさつが しっかりと できている。」肯定的評価 87.5%
児 9「わたしは そうじを いっしょうけんめいに がんばっている。」肯定的評価 89.6%
児 10「わたしは がっこうのきまりや こうつうるーるを まもっている。」肯定的評価 94.2%

規範意識やマナー等の指導に関する設問では，約80～90%前後の肯定的な評価及び回答をいただくことができました。しかし1～2割の子どもが，あいさつやそうじ，ルールを守るなどのことができていないと回答しており，まだまだ十分な値でありません。これらの項目については，学校全体で意識を統一して指導や支援を継続し，充実させていくことが必要であると考えています。学校では，毎月の職員会議等で子どもたちの様子を話し合い，課題に対する指導内容や方法について共通理解をした上で，教職員一丸となって指導に取り組んでいます。今後も，心から気持ちのよいあいさつを交わし合う習慣や関係づくり，また児童会や委員会活動などの自治的活動を通した規範意識の醸成に努めて参ります。

《学習活動について》

保 6「学校は，指導方法や教材を工夫して，わかる授業づくりに努め，基礎学力を身につけさせようと努めている。」肯定的評価 84.8%
保 7「学校は，楽しくわかりやすい授業づくりに努め，子どもの学習意欲を高めようとしている。」肯定的評価 82.2%
児 2「わたしは じゅぎょうが よく わかる。」肯定的評価 80.7%
児 4「せんせいは いろいろな くふうをして おしえて くれる。」肯定的評価 93.3%

これらの項目について，保護者の方から昨年度よりも高い評価をいただけたことは，教職員一同嬉しく思っています。しかしながら，「授業がわかりにくい」と回答した児童が依然として2割近くいることについては，深刻に受け止めています。本校の教職員は，どの子にとっても楽しくわかりやすい授業づくりについて日々研鑽を積み，工夫・努力を続けていますが，今後もさらに新たな工夫が必要であると考えています。また，授業中の約束や準備物など学習ルールの守る意識をより高め，学力のより確実な定着に向けた取り組みを進めます。

保 11「学校は，生活科や総合的な学習の時間（わくわく）などでの体験学習を大切にし，幅広い視野を持ってたくましく生きる子を育てている。」肯定的評価 84.5%
保 12「学校は，英語に慣れ親しみ，子どもが楽しく活動できるように工夫している。」肯定的評価 75.1%
保 13「学校は，図書館まつりをおこなったり，教師や図書館協力員などによる読み聞かせをおこなったりして，子どもが

読書に親しむ機会を増やそうとしている。」肯定的評価 90.9%

本年度も，各学年が地域のゲストティーチャーを招き，様々な授業や活動にご協力いただいています。今後も，これらの活動でについて，ホームページ・学校だよりや学級通信などでお知らせする機会を増やしたいと考えています。

英語活動については，年度ごとに肯定的評価が上がってきています。本校でも，中学年以上の外国語活動の先行実施も本格的に実施しており，子どもたちも様々な英語表現に親しみ，繰り返し使おうとする様子が見られています。今後も，その様子を保護者の皆様に積極的にお知らせしていきたいと考えています。

読書の習慣化と読書量増の取り組みについては，本年度も読み聞かせの機会を充実させたり，児童らの委員会企画の図書館まつりを展開したりしています。さらに昨年度から全学年で，国語科の教科書教材に関連した本や資料を読み進める「並行読書」にも取り組んでいます。

保 8「学校は，定められた宿題を出し，適正に評価している。」肯定的評価 78.5%
保 9「家庭でお子様は，家庭で宿題をしたり，計画的に勉強したりしている。」肯定的評価 72.7%
児 5「わたしは いえで しゅくだいや べんきょうを しっかりしている。」肯定的評価 85.3%

子どもたちの学びをより充実させ確かなものにしていくためには，家庭での学習習慣の確立も大変重要であると考えます。学校では「いえ学週間」等，子どもたちが家庭での学習習慣を身につけられるように取り組みを実施しています。

今回の評価結果を真摯に受け止め，向上していけるよう，子どもたちへの指導・支援の在り方をさらに検討するとともに，今後もご家庭でのご理解・ご協力をよろしくお願いします。

《そのほか　アンケート項目より》

児 3「わたしは じぶんで かんがえたり じぶんから はっぴょうを している。」肯定的評価 65.1%
児 7「わたしは がっきゅうで じぶんの かんがえやいけんを いうことができる。」肯定的評価 63.4%

自分の思いや考えを自分から表現する力の育成と安心して表現し合える集団づくりは，子どもたちにとって将来にわたって必要なことです。今後も，授業中にペアやグループなどで話し合う場の設定や指導の工夫をはじめ，相手の話をしっかりと聴こうとする人間関係づくりなど，全教育活動を通して取り組みを進めていきます。

児 12「わたしは いえでおてつだいをしている。（きまったやくわりがある）」肯定的評価 73.5%
児 13「わたしはテレビやゲームをするじかんをまもっている。（やりすぎないようにしている）」肯定的評価 69.6%

どちらの項目も昨年度の数値と同等の肯定的評価となりました。家庭でご協力いただいている成果が表れたものと，感謝しております。家庭生活において，自分が必要とされたり役割を果たしたりする体験やきまりを守って取り組む経験を積むことで，社会性を身につけていくための基盤が確かなものになります。今後とも「家庭学習強化週間」「ノーテレビ・ノーゲーム」の取り組みへのご理解・ご協力と子どもたちへの励ましを，よろしくお願いします。

児 16「せんせいは いじめやけんかで こまっているときに たすけてくれる。」肯定的評価 87.0%
児 17「わたしは がっこうであったことを かぞくに よくはなしている。」肯定的評価 80.7%
児 18「かぞくは わたしのはなしを よく きいてくれる。」肯定的評価 89.1%

子どもたちにとって話を聞いてくれる身近な大人の存在は大変重要です。学校としては，すべての児童に頼りにされる教師でありたいものです。今後もより信頼される教職員を目指して努力してまいります。

また，ご家庭における対話については「取り組むべき内容についてのアンケート」で最も重要性が高い項目です。子どもたちの肯定的評価が昨年度よりも高くなっていることから，たくさんのご家庭でしっかりと取り組んでいただいていることがよくうかがえます。

今後もこの項目の評価がさらに向上するよう，学校と家庭で連携し，努力を重ねていく必要があります。

<学校教育目標>

「地域の中で生き生きと学び，豊かな心をもってよりよく生きる子どもの育成」

目指す学校の姿

『今日も楽しく，仲間とともに高まろうとする子』

- **○子どもが生き生きと楽しく学ぶ学校**
- **○誰一人さびしい思いをしない学校**
- **○地域の方々と手を取り合って進む学校**

目指す子どもの姿

『自ら学び，明日が待ち遠しい学校』

- **○自ら進んで楽しく学習に取り組む子**
- **○心豊かで思いやりの心をもつ子**
- **○たくましく，元気に活動する子**

自分大好き！友だち大好き！笑顔いっぱい！

平成30年度 子どもたちの成長のために取り組むべき内容についての重要度アンケート 結果

※「学校が中心になって取り組むべきこと」等の各カテゴリーごと6～8の項目から，特に重要だと考える2～3項目を選択して回答する方法で実施。

			H30年12月保護者（有効回答＝297 人／331人）			H30年12月教職員（回答数＝23 人）		
			人数	割合%	優先順	人数	割合%	優先順
取り組む内容 主に学校が主体となって	1	学校や児童のようすが分かるように、学校から情報が発信されること。	83	27.9%	5	7	30.4%	4
	2	保護者が、学校に連絡や相談がしやすいこと。	74	24.9%	6	5	21.7%	5
	3	お子さんに教科学習の基礎基本が身に付いていること。	141	47.5%	2	13	56.5%	2
	4	学校が、お子さんの学力や努力を適切に評価していること。	58	19.5%	8	3	13.0%	6
	5	お子さんが授業の中で満足感や達成感を感じられること。	134	45.1%	3	15	65.2%	1
	6	いじめのない学校づくりに、学校・家庭・地域・関係機関が連携してとりくむこと。	162	54.5%	1	13	56.5%	2
	7	学校の施設設備や、通学路の安全が図られていること。	93	31.3%	4	3	13.0%	6
	8	将来の生活・職業などへの夢や希望を考える教育や体験を行うこと。	72	24.2%	7	2	8.7%	8
取り組む内容 家庭が中心となって	1	学校行事やPTA活動に、保護者が積極的に協力参加すること。	44	14.8%	6	1	4.3%	7
	2	お子さんが家族の一員としての役割や仕事をもっていること	110	37.0%	4	5	21.7%	5
	3	お子さんが朝食をきちんととること。	101	34.0%	5	13	56.5%	2
	4	お子さんが十分な睡眠をとること。（早寝・早起きをすること）	135	45.5%	2	12	52.2%	3
	5	お子さんのテレビやゲーム・携帯・インターネットなどを使う時間・内容に注意を払うこと。	131	44.1%	3	7	30.4%	4
	6	お子さんのお金の使い方・金銭教育に気を配ること	44	14.8%	6	2	8.7%	6
	7	子どもを交えた家庭での会話が十分にあること。	232	78.1%	1	20	87.0%	1
取り組む内容 学校・家庭・地域で	1	学校も保護者も地域も子どもの間違った行動には適切に指導すること。	149	50.2%	3	12	52.2%	2
	2	交通安全や不審者への対応などの安全教育を充実すること。	119	40.1%	5	3	13.0%	6
	3	お子さんが自主的に行う家庭学習の習慣や読書の習慣を身に付けていること。	36	12.1%	7	5	21.7%	5
	4	お子さんがきちんとしたあいさつや正しい言葉づかいができること。	158	53.2%	2	17	73.9%	1
	5	お子さんが他人を思いやり、親切にする態度を身につけていること。	195	65.7%	1	11	47.8%	4
	6	お子さんが学校や社会のきまりをきちんと守ることができること。	123	41.4%	4	12	52.2%	2
	7	自分の郷土（地域）の愛着を持つこと。	18	6.1%	8	2	8.7%	7
	8	健康で体力のある体づくりをすること。	56	18.9%	6	2	8.7%	7

《結果より》

子どもの成長のために取り組むべき内容については，保護者・教職員ともにその重要度についてほぼ同様の認識をもっていますが，若干，順位等の違いも見られます。「子どもを交えた家庭での会話」については保護者・教職員ともにその重要性が最上位となり，多くの方からの回答が集まりました。

今後も保護者のみなさまとの意見交換を大切にしながら教育活動の充実と子どもたちの健やかな成長のために努力してまいります。みなさま方からのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

亀山東小のホットなニュースは，
http://www.kameyama-mie.jp/kblog/higashi/ でご覧ください。
「亀山東小学校」で検索もできます。毎日更新されています。